



平成22年基準
平成28年山梨県鉱工業指数
(概要版)

山梨県では、県内における鉱工業の生産、出荷及び在庫の動向を迅速かつ総合的に把握し、景気動向の基礎資料を得ることを目的に、毎月及び四半期毎に「山梨県鉱工業指数」を作成、公表している。

このたび、平成28年(1月~12月)の動向について、「平成28年山梨県鉱工業指数」として取りまとめた。

○平成28年の鉱工業指数

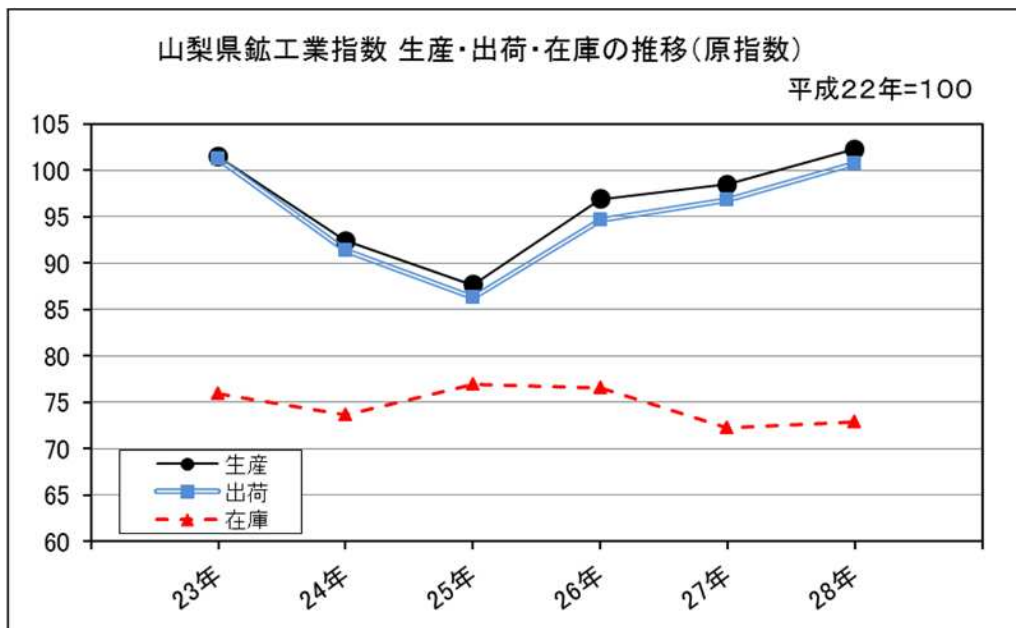
平成28年の鉱工業生産・出荷・在庫の活動は、生産が指数値(原指数)102.3で前年比3.9%、出荷が指数値(原指数)100.8で同4.1%、在庫が指数値(年末原指数)72.9で前年末比0.8%と上昇した。

平成22年=100

平成28年		原指数	前年(末)比(%)
鉱工業	生産	102.3	3.9
	出荷	100.8	4.1
	在庫	72.9	0.8

※原指数について

生産・出荷指数については年平均値、在庫指数については期末値(12月)を使用している。



○四半期毎の動向

四半期毎にみると、生産は、Ⅰ期は前期比△1.3%と低下したが、Ⅱ期は同1.5%、Ⅲ期は同3.2%、Ⅳ期は同5.0%と連続して上昇した。

出荷は、Ⅰ期は前期比△0.3%と低下したが、Ⅱ期は同0.4%、Ⅲ期は同2.6%、Ⅳ期は同3.1%と連続して上昇した。

在庫は、Ⅰ期は前期末比△3.2%、Ⅱ期は同△1.4%、Ⅲ期は同△6.7%と連続して低下したが、Ⅳ期は同11.6%と上昇した。

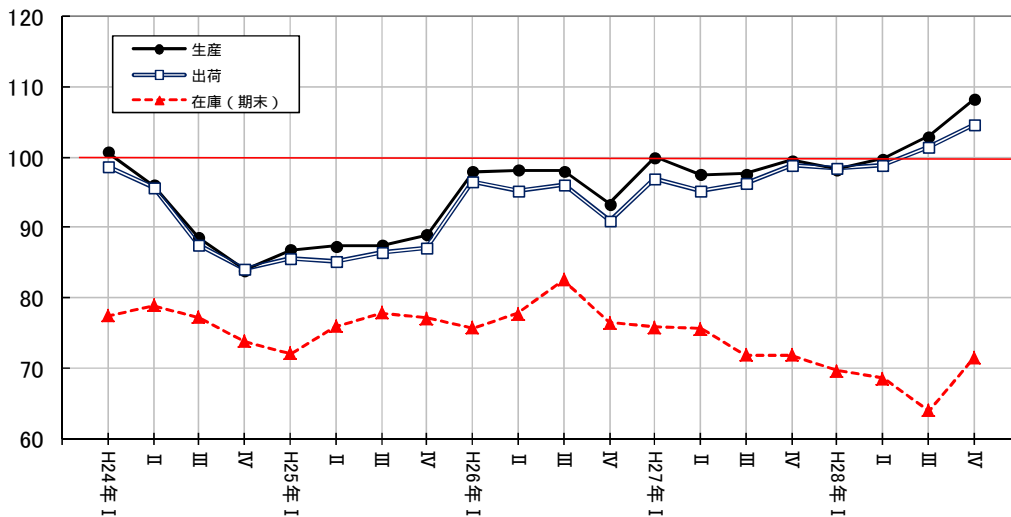
表 - 1 山梨県鉱工業指数の推移

(平成22年=100)

	生産				出荷			
	季節調整済指数		原指数		季節調整済指数		原指数	
	指数	前期比	指数	前年比	指数	前期比	指数	前年比
平成28年			102.3	3.9			100.8	4.1
平成28年 期(1~3月)	98.3	△1.3	98.2	△0.4	98.5	△0.3	97.3	2.0
期(4~6月)	99.8	1.5	100.3	2.2	98.9	0.4	98.8	3.1
期(7~9月)	103.0	3.2	104.7	5.5	101.5	2.6	103.8	5.8
Ⅳ期(10~12月)	108.2	5.0	106.0	8.2	104.6	3.1	103.4	5.8
	在庫				《参考》国生産			
	季節調整済指数		原指数		季節調整済指数		原指数	
	指数	前期末比	指数	前年末比	指数	前期比	指数	前年比
平成28年			72.9	0.8			97.7	△0.1
平成28年 期(1~3月)	69.6	△3.2	67.0	△8.0	96.2	△0.9	97.6	△1.4
期(4~6月)	68.6	△1.4	69.4	△9.5	96.5	0.3	94.3	△1.8
期(7~9月)	64.0	△6.7	65.8	△12.5	98.0	1.6	98.2	0.4
Ⅳ期(10~12月)	71.4	11.6	72.9	0.8	99.8	1.8	100.5	2.1

図 - 1 鉱工業生産・出荷・在庫指数の動向(季節調整済)

(H22=100)



○生産の動向

業種別に動向をみると、電子部品・デバイス工業、窯業・土石製品工業、はん用・生産用・業務用機械工業など7業種が上昇したのに対し、その他製品工業、情報通信機械工業、電気機械工業など9業種が低下した。

表 - 2 業種別生産指数の推移 (H22=100)

区 分	生 産 指 数										
	27年	28年	前年比	28年							
				I期	前期比	II期	前期比	III期	前期比	IV期	前期比
鋳 工 業	98.5	102.3	3.9	98.3	△ 1.3	99.8	1.5	103.0	3.2	108.2	5.0
鉄 鋼 業	87.7	86.1	△ 1.8	84.6	△ 4.1	83.1	△ 1.8	91.2	9.7	85.4	△ 6.4
非鉄金属工業	67.5	64.6	△ 4.3	66.2	0.2	67.7	2.3	63.4	△ 6.4	59.5	△ 6.2
金属製品工業	106.8	120.6	12.9	114.8	6.3	118.2	3.0	125.8	6.4	122.7	△ 2.5
はん用・生産用・業務用機械工業	102.3	105.6	3.2	103.4	△ 2.5	103.3	△ 0.1	102.7	△ 0.6	113.2	10.2
電子部品・デバイス工業	76.7	97.8	27.5	92.8	9.8	96.1	3.6	98.8	2.8	102.3	3.5
電気機械工業	104.6	101.3	△ 3.2	91.2	△ 7.1	97.1	6.5	112.2	15.6	106.3	△ 5.3
情報通信機械工業	126.7	114.2	△ 9.9	113.5	△ 15.0	116.9	3.0	107.5	△ 8.0	114.7	6.7
輸送機械工業	47.4	43.9	△ 7.4	46.4	△ 1.7	44.0	△ 5.2	40.6	△ 7.7	41.6	2.5
窯業・土石製品工業	85.4	128.4	50.4	76.9	△ 11.9	83.8	9.0	152.0	81.4	185.4	22.0
プラスチック製品工業	86.0	87.4	1.6	92.3	2.7	90.2	△ 2.3	85.0	△ 5.8	81.6	△ 4.0
紙・紙加工品工業	74.8	65.2	△ 12.8	65.6	△ 6.2	64.6	△ 1.5	65.8	1.9	65.4	△ 0.6
繊維工業	80.8	73.8	△ 8.7	72.9	△ 4.1	72.3	△ 0.8	73.0	1.0	72.6	△ 0.5
食料品工業	116.9	126.2	8.0	125.0	4.5	124.6	△ 0.3	127.0	1.9	128.7	1.3
(その他工業)	(94.6)	(82.0)	(△ 13.3)	(88.1)	(△ 3.4)	(85.1)	(△ 3.4)	(79.7)	(△ 6.3)	(79.4)	(△ 0.4)
家具工業	121.2	127.7	5.4	133.8	5.9	130.4	△ 2.5	131.5	0.8	126.2	△ 4.0
木材・木製品工業	85.9	76.7	△ 10.7	83.7	△ 11.8	78.4	△ 6.3	70.1	△ 10.6	75.8	8.1
その他製品工業	92.8	78.3	△ 15.6	83.8	△ 5.3	81.5	△ 2.7	75.8	△ 7.0	76.1	0.4

注) 年別指数 = 原指数 四半期別指数 = 季節調整済指数 前年比 = 原指数による 前期比 = 季節調整済指数による
(その他工業) 家具工業、木材・木製品工業、その他製品工業を統合したもの

○出荷の動向

業種別に動向をみると、電子部品・デバイス工業、はん用・生産用・業務用機械工業、窯業・土石製品工業など7業種が上昇したのに対し、情報通信機械工業、電気機械工業、その他製品工業など9業種が低下した。

表 - 4 業種別出荷指数の推移 (H22=100)

区 分	出 荷 指 数										
	27年	28年	前年比	28年							
				I期	前期比	II期	前期比	III期	前期比	IV期	前期比
鋳 工 業	96.8	100.8	4.1	98.5	△ 0.3	98.9	0.4	101.5	2.6	104.6	3.1
鉄 鋼 業	87.6	86.6	△ 1.1	85.3	△ 3.5	83.6	△ 2.0	91.0	8.9	86.9	△ 4.5
非鉄金属工業	68.5	65.7	△ 4.1	67.5	0.9	68.8	1.9	64.5	△ 6.3	60.4	△ 6.4
金属製品工業	107.7	120.7	12.1	114.1	4.4	118.1	3.5	125.5	6.3	123.1	△ 1.9
はん用・生産用・業務用機械工業	98.5	102.1	3.7	100.3	△ 2.4	100.3	0.0	99.3	△ 1.0	107.6	8.4
電子部品・デバイス工業	76.3	97.7	28.0	91.1	9.8	94.2	3.4	99.9	6.1	105.1	5.2
電気機械工業	112.9	107.6	△ 4.7	99.5	△ 7.0	105.5	6.0	117.3	11.2	111.2	△ 5.2
情報通信機械工業	133.6	121.2	△ 9.3	126.8	△ 9.3	116.5	△ 8.1	116.7	0.2	116.9	0.2
輸送機械工業	47.4	43.9	△ 7.4	47.0	△ 0.8	43.8	△ 6.8	40.7	△ 7.1	42.0	3.2
窯業・土石製品工業	85.0	123.3	45.1	77.1	△ 11.7	84.4	9.5	143.3	69.8	173.2	20.9
プラスチック製品工業	81.7	84.9	3.9	85.9	1.7	86.7	0.9	85.5	△ 1.4	80.7	△ 5.6
紙・紙加工品工業	74.0	65.4	△ 11.6	64.1	△ 3.5	67.0	4.5	66.1	△ 1.3	64.2	△ 2.9
繊維工業	87.2	78.9	△ 9.5	84.0	△ 3.8	75.3	△ 10.4	80.1	6.4	75.8	△ 5.4
食料品工業	116.2	124.3	7.0	122.6	3.7	124.2	1.3	124.3	0.1	125.0	0.6
(その他工業)	(90.1)	(79.4)	(△ 11.9)	(84.8)	(△ 1.7)	(81.0)	(△ 4.5)	(80.2)	(△ 1.0)	(74.3)	(△ 7.4)
家具工業	139.4	141.8	1.7	145.9	1.0	144.6	△ 0.9	144.6	0.0	138.9	△ 3.9
木材・木製品工業	91.7	80.8	△ 11.9	90.9	△ 9.8	73.7	△ 18.9	75.6	2.6	78.7	4.1
その他製品工業	85.3	73.4	△ 14.0	77.8	△ 4.0	75.6	△ 2.8	74.1	△ 2.0	68.7	△ 7.3

注) 年別指数 = 原指数 四半期別指数 = 季節調整済指数 前年比 = 原指数による 前期比 = 季節調整済指数による
(その他工業) 家具工業、木材・木製品工業、その他製品工業を統合したもの

○在庫の動向

業種別に動向をみると、秘匿を除く12業種のうち、食料品工業、はん用・生産用・業務用機械工業、電子部品・デバイス工業など6業種が上昇したのに対し、電気機械工業、その他製品工業、紙・紙加工品工業など6業種が低下した。

表 - 6 業種別在庫指数の推移 (H22=100)

区 分	在 庫 指 数										
	27年	28年	前年末比	28年							
				I期	前期末比	II期	前期末比	III期	前期末比	IV期	前期末比
鋳 工 業	72.3	72.9	0.8	69.6	△ 3.2	68.6	△ 1.4	64.0	△ 6.7	71.4	11.6
非鉄金属工業	41.0	40.5	△ 1.2	42.5	△ 1.8	41.1	△ 3.3	40.0	△ 2.7	41.7	4.3
金属製品工業	33.8	36.8	8.9	50.6	17.1	52.3	3.4	54.9	5.0	50.2	△ 8.6
はん用・生産用・業務用機械工業	61.7	65.4	6.0	51.9	△ 9.3	54.5	5.0	51.5	△ 5.5	59.0	14.6
電子部品・デバイス工業	36.5	44.9	23.0	40.8	0.0	34.9	△ 14.5	41.0	17.5	48.3	17.8
電気機械工業	231.8	161.7	△ 30.2	207.2	13.3	143.4	△ 30.8	112.7	△ 21.4	127.9	13.5
情報通信機械工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
窯業・土石製品工業	96.4	102.1	5.9	95.8	△ 0.9	98.1	2.4	89.9	△ 8.4	99.3	10.5
プラスチック製品工業	41.6	39.1	△ 6.0	39.4	△ 0.8	37.3	△ 5.3	34.1	△ 8.6	34.3	0.6
紙・紙加工品工業	77.6	58.2	△ 25.0	89.5	2.5	70.7	△ 21.0	66.0	△ 6.6	66.1	0.2
繊維工業	19.2	22.8	18.8	12.6	△ 33.7	21.8	73.0	21.4	△ 1.8	22.1	3.3
食料品工業	82.2	94.3	14.7	101.9	5.7	104.4	2.5	103.0	△ 1.3	110.8	7.6
(その他工業)	(95.7)	(81.7)	(△14.6)	(86.6)	(△9.6)	(87.0)	(0.5)	(79.5)	(△8.6)	(81.0)	(1.9)
家具工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x
木材・木製品工業	150.4	120.6	△ 19.8	114.1	△ 18.3	141.4	23.9	100.6	△ 28.9	110.6	9.9
その他製品工業	85.3	72.2	△ 15.4	79.5	△ 7.0	78.6	△ 1.1	72.5	△ 7.8	72.0	△ 0.7

注) 年別指数 = 原指数 四半期別指数 = 季節調整済指数 前年末比 = 原指数による 前期末比 = 季節調整済指数による
x = 秘匿を表す (その他工業) 家具工業、木材・木製品工業、その他製品工業を統合したもの

詳細はHP「やまなしの統計」http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/ をご覧下さい。

山梨県 県民生活部 統計調査課

<問い合わせ先>
商工業担当
電話 : 055-223-1341
FAX : 055-223-1347
E-Mail : toukei@pref.yamanashi.lg.jp
HP : http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/